

新型コロナウイルス感染症・ウィズコロナ・ポストコロナに関する 各種支援策のご案内

第3回 鶴岡市小規模事業者経営継続支援金 新型コロナウイルス感染症の影響により、7～9月のいずれかの月の売上が30%以上減少した小規模事業者への支援金です。詳しくは折込みチラシまたは市ホームページをご覧ください。 お問い合わせ ▶ 鶴岡市小規模事業者経営継続支援事務局 ☎0235-29-2715	詳しくはこちら 
月次支援金 (8、9月分) 緊急事態措置・まん延防止等重点措置に伴う飲食店の休業・時短営業または外出自粛等の影響を受け売上が50%以上減少している事業者への支援金です。 申請締切:【8月分】10月31日(日)、【9月分】11月30日(火) お問い合わせ ▶ 月次支援金事務局相談窓口 ☎0120-211-240 (03-6629-0479)	詳しくはこちら 
令和元年度補正予算 小規模事業者持続化補助金(一般型) 販路開拓や生産性向上など持続的発展を図る取組みをおこなう事業者を支援する補助金です。 補助上限50万円、補助率2/3、第7回締切:令和4年2月4日(金) お問い合わせ ▶ 鶴岡商工会議所 経営支援課 ☎0235-24-7711	詳しくはこちら 
令和2年度第3次 補正予算小規模事業者持続化補助金(低感染リスク型ビジネス枠) 感染拡大防止のための対人接触機会の減少と事業継続を両立させるポストコロナを踏まえた新たなビジネスやサービス、生産プロセスの導入等に関する取組を支援する補助金です。 補助上限100万円、補助率3/4、第4回締切:11月10日(水)、第5回締切:令和4年1月12日(水) お問い合わせ ▶ 鶴岡商工会議所 経営支援課 ☎0235-24-7711	詳しくはこちら 
山形県飲食業関連家賃等緊急支援事業 飲食業や飲食料品卸売事業者、運転代行業者等で7～9月のいずれかの月の売上が前年または前々年同期比で50%以上減少している事業者を対象に、家賃等の固定経費を支援します。 補助上限 【法人】40万円、【個人事業主】20万円	11月 開始予定
山形県テイクアウト・デリバリー等支援事業 県内の飲食店を対象に、新型コロナを契機としたテイクアウトやデリバリー、キッチンカーでの移動販売などの新サービスの展開に要する費用を支援します。 補助上限60万円、補助率2/3	11月 開始予定


 上記以外にもたくさんの支援策があります。
 最新の内容については、鶴岡商工会議所ホームページにてご確認ください。



本間 雅隆さん

そば処 つむぎ

羽黒町三ツ橋前田163-1 ☎0235-62-3950



■事業所の紹介

今年6月、羽黒町の有名そば屋、旧「金沢屋」跡地にオープンしました。「魚出汁つゆと肉出汁つゆを選べるそば屋」として、冷たいかけそばをメインにご提供しています。

北海道札幌市出身で、当店を開業する以前は20年間ドラッグストアに勤めていました。その間、転勤先の山形と秋田のそばの味に衝撃を受けたことがキッカケで、仕事が休みの日には秋田のそば屋に通い、そばづくりを学びました。また、そば屋を経営している方と出会う機会が多く、開業に向け背中を押していただきました。コロナ禍ではありましたが、現在の場所が空いたタイミングを逃すまいと、開業に至りました。



特集 コロナに負けず頑張る事業所紹介

■今後の取組みや目標

鶴岡ならではの食材を使ったそばや、鶴岡の他店では味わえないそばを開発したいです。また、冬に向けて温かいメニューにも取り組んでいきます。

「鶴岡の美味しいそば屋といえば『つむぎ』」と言っていただけのようなお店を目指し、邁進してまいります。

■新型コロナによる影響と対策

コロナ禍での開業だったため、コロナ前との比較は出来ませんが、満足度は高く、客足も伸びており、クチコミ等で評判が広がっているのを感じています。

オープン当初はコロナの影響からか、混み具合にも余裕がありました。その分厨房の効率的な回し方等を模索しながら感覚を掴むことが出来たので良かったと思っています。

感染対策としては、パーティションの設置や、席数を減らしてレイアウトを工夫することで対応しています。

■補助金の活用内容

やまがたチャレンジ創業応援事業を活用しました。主に家賃や、地域情報誌・ガイドブックへの広告掲載に使用しました。多くの方に認知してもらったため、今後も積極的に広告掲載を続けたいと考えています。

■事業所の紹介

創業1708年。湯田川にある家族経営の温泉旅館です。私たちが10代目になります。

厳選かけ流しの温泉と、庄内で獲れる四季折々の食材、こだわりの日本酒をご提供しています。




若女将 庄司 愛恵さん

主人 庄司 文彦さん

つかさや旅館

湯田川乙52 ☎0235-35-2301
<https://www.tsukasaya.gr.jp>

■今後の取組みや目標

今まで以上にお客様のニーズに合ったサービスをご提供するため、お部屋の改装を行います。また、酒類や小売通販に関する免許を取得し、皆様に満足していただけるようなお土産の開発に挑戦します。

さらに、配信アプリをはじめとしたSNSでの情報発信にも力を入れます。お客様とコミュニケーションを取りながら、商品や旅館の魅力を知っていただくキッカケを作っていけたらと思います。

イベントもコンスタントに開催し、「旅館は宿泊しないと入りづらい…」と感じている方にとっても、旅館が身近な存在になるような工夫も続けてまいります。

「かぞく旅」

庄内の観光スポットをスナップ写真とともに紹介した1冊。つかさや館内にてご覧いただけます。

